

この度は、エプソンの製品をご利用頂きありがとうございました。

この README ファイルは次のセクションからなります。

※EPSON MJ シリーズ Windows3.1/95 用プリンタドライバについての追加情報

A. はじめに

I. インストール方法

II. NetWare 環境の Windows95 で使用する場合

III. ギャップ調整等のユーティリティを実行する場合

B. 重要な法律的な情報

C. Windows ドライバに関する最新のニュース

I. ユーザへのヒント

II. アプリケーションノート

===== EPSON MJ シリーズ Windows3.1/95 用プリンタドライバについての追加情報 =====

A. はじめに

=====

I. インストール方法

以前のバージョンのプリンタドライバや Windows95 に付属のプリンタドライバがすでにインストールされている場合は、必ずそれらのプリンタドライバを削除してから本プリンタドライバをインストールしてください。

Microsoft, Windows は、米国 Microsoft 社の米国および他の国における登録商標です。

II. NetWare 環境の Windows95 で使用する場合

EPSON MJ シリーズプリンタをこの環境で使用する場合、次の設定を行ってください。

1. LPT を指定ポートにリダイレクトする。

Windows95 のスタートメニューの設定からプリンタを選択します。目的とするプリンタを右クリックし、プロパティを選択します。そして詳細タブをクリックし、"プリンタポートの割り当て"でリダイレクト設定を行い、OK ボタンを押します。次に"スプールの設定"で"プリンタに直接データを送る"を選択します。最後にエプソン・スプールマネージャ 4 でそのプリンタを選び、プリントキューのセットアップで"プリントマネージャを使用する"に×をつけます。

これで、通常 EPSON MJ シリーズプリンタドライバが使用するジャーナルファイルではなく、プリンタのコマンドをネットワーク経由で送ることができます。詳しくは Windows95 の取扱説明書をお読み下さい。

2. ネットワークプリンタとして EPSON MJ シリーズプリンタを設定する。
プリンタプロパティの詳細の"ポートの追加"でネットワークプリンタを指定します。
あとは、1.と同様に設定してください。

3. EPSON プリンタウィンドウをネットワーク環境で使用するためのセットアップ方法や注意事項は、セットアップディスクの最後のディスクの SERVER ディレクトリの下にあります
Readme.doc ファイルに記載されています。

NetWare は、米国 Novell 社の登録商標です。

III. ギャップ調整等のユーティリティを実行する場合

目詰まりパターン印刷、ヘッドクリーニング、ギャップ調整等のユーティリティを使用する場合は、以下の点をご確認下さい。

1. EPSON プリンタウィンドウ、及び EPSON ディスプルーを起動している場合は、これらを終了します。
2. Windows3.1 においてはコントロールパネル/プリンタ/接続の「高速に印刷」チェックボックスが OFF (空白) になっている場合は ON (×印) にします。
3. ネットワーク環境に接続されているプリンタでは使用できません。ローカルポートに接続して、お使い下さい。

B. 重要な法的な情報

=====

この文書と EPSON MJ シリーズ Windows(TM) 3.1 用プリンタドライバ(以下ソフトウェア)によって供給される情報は、納入した時点でディスクに材料および出来映えの面で欠陥が無いこと、かつソフトウェアがエプソンの設定した仕様に実質的に合致していることを保証します。エプソンはソフトウェアにバグ、エラーおよび脱落が無いことを保証しません。また、それらによって発生した被害および使用する目的に適するかどうかについては一切責任を負いません。

このソフトウェアはエプソン製品と一併して使用する場合のみに限って、コピーおよび頒布を許可します。その場合、ディスクの内容のすべてを変更することを禁じます。また、このソフトウェアを利益を得るために頒布することを禁じます。

Copyright (c) 1994-1996 Seiko Epson Corporation
Copyright (c) 1994-1996 Software 2000 Ltd.

C. Windows ドライバに関する最新のニュース

=====

I. ユーザへのヒント

印刷が非常に遅い

用紙種類/印刷品質の印刷品質を確認してください。

もし、「マイクローウィープ」が選択されていれば、白黒印刷の場合は通常より遅くなります(カラー印刷の場合は影響を受けません)。白黒印刷の場合は、特に印刷品質を求める場合のみマイクローウィープを選択してください。

印刷を速くする他の方法は、双方向印刷(高速)を選択する、ハーフトーン(中間調)を「なし」にする、カラーの代わりに白黒で印刷する、より低い解像度で印刷するなどです。

Windows 3.0

このドライバは Windows 3.0 をサポートしません。Windows 3.1 以上にアップグレードしてください。

EGA および CGA ディスプレイ

本ドライバは、EGA および CGA ディスプレイを使用したシステムでは正常に動作いたしません。Windows に添付の標準ドライバを使用するか、ディスプレイを VGA にしてください。

メモリの開放

印刷を行っていない時にメモリの開放をする必要がでたら、エプソンスプーラを閉じてください。Alt-Tab を使って選択し、通常通りに閉じてください。

イメージ設定の参考画像の画質がよくない

標準の参考画像は 256 色以上のディスプレイで最良になるように設定されています。コントロールパネルでディスプレイを 256 色以上に変更してください。もし、16 色のみでしか動作しないディスプレイを使用している場合、ドライバはそれ以上には表示および印刷できません。参考画像をダブルクリックして、別の画像を使用してください (1-bit, 4-bit, または 8-bit の BMP ファイルが使用できます。24 bit の BMP ファイルはサポートしていません)。もし、BMP ファイルを変えても画質がよくなり、元に戻したい場合は、Windows の \SYSTEM ディレクトリの中の EPSON2.BMP を選択してください。

ディザリング、用紙種類などが選択できない

ドライバは選択できる範囲を自動的に制限します。例えば、スーパーファイン印刷 (720dpi) のときには、スーパーファイン印刷に適した用紙選択のみになります。

文字、網掛け、グラデーション等が正しく印字されない

ドライバの設定で、「印刷品質」をファインにする、または「スムージング」をオフにしてください。あるいは「ハーフトーン」、「色補正方法」を変更してください。

MJ-910C/MJ-5100C におけるアプリケーションソフトでの解像度表示について

MJ-910C 及び MJ-5100C において、「印刷品質」をスーパーファイン、「用紙種類」を普通紙に設定すると、解像度を表示するアプリケーションソフトでは、解像度の表示が 360 dpi になりますが、印刷は、プリンタドライバの設定通りに 720 dpi で行われます。ご了承ください。

MJ-510C のギャップ調整パターン印刷で文字化けが起こる

Version 1.12 以前のギャップ調整ユーティリティがインストールされた場合に起こる問題です。下記の手順にしたがってギャップ調整ユーティリティの再インストールをおこなってください。

1. お買い求めの MJ-510C プリンタに添付されているプリンタドライバ・ユーティリティ セットアップ
ディスク (CD-ROM) を CD-ROM ドライブに挿入する。
2. Windows 95 の場合には、スタートメニューから「ファイル名を指定して実行(R)」を選択する。
3. Windows 3.1 の場合には、プログラムマネージャのアイコンメニューから「ファイル名を指定して
実行(R)」を選択する。
4. コマンドラインに次のようにタイプ入力する。
D:\SETUP /P"EPSON MJ-510C" /A"Calibrate"
(最初の「D」には CD-ROM ドライブに割り当てられているドライブの番号を入力する)
5. 「OK」を選択する。
6. 画面表示の指示にしたがってギャップ調整ユーティリティのインストールを行う。

ダイアログボックスの一部が表示されない

お使いの画面サイズによってはダイアログボックスの一部が表示されないことがあります。その場合には、Windows セットアップでシステムのフォントサイズを小さくする、または解像度を上げてお使い下さい。

印刷結果の最初に"@"マークが印字される

IBM 製 PC DOS J6.1/V、及び J6.3/V と IBM 製 MS-Windows 3.1 とを組み合わせたシステムにおいて、このドライバを用いて印刷をおこなうと、印刷始めに"@"マークが印字される場合があります。

この問題を解決するためには、EPSON Remote!、あるいはプリンタの操作パネル上のスイッチによって、プリンタのインターフェイス選択を”パラレル I/F”に設定する必要があります。（デフォルトのインターフェイス選択は”オート I/F モード”に設定されています。）
設定方法の詳細については、MJ シリーズプリンタ ”リファレンスガイド”の”機能の使い方”を参照して下さい。

ハードコピー・ユーティリティ

このプリンタドライバは、標準の PostScript プリンタドライバと同様に、日本語版 Windows 3.1 に添付されているハードコピー・ユーティリティ”WINHCOPIY.EXE”を用いて印刷することができません。ディスプレイ画面のハードコピーを印刷する場合には、キーボードの”COPY”（または”ページ印刷”、”Print Screen”）キーで一度クリップボードに画面のイメージデータを取り込んだ後、ペイントブラシ等の他のアプリケーションのファイルに貼り付けてから印刷をおこなって下さい。

”ドライバが使用中のため、更新できません”というエラー

ドライバを再インストールするときに出るエラーです。すべてのアプリケーションを閉じて、インストールしなおして下さい。

SETUP.EXE でドライバが組み込めない

コントロールパネルのプリンタの設定ダイアログを開いたまま、SETUP.EXE を実行すると、コントロールパネルが WIN.INI を上書きするため、ドライバが組み込まれません。プリンタの設定ダイアログを閉じてから SETUP.EXE を実行して下さい。

Microsoft Windows (R) Printing System

EPSON MJ シリーズプリンタドライバと Windows Printing System (WPS) とを Windows 95 の環境に同時にインストールしてお使いの場合、どちらのプリンタでも印刷を正しく行えなくなる場合があります。

この問題を解決するためには、印刷に使用しない方のプリンタドライバのプロパティ「詳細」設定で、「印刷先のポート(P)」に「FILE: (ディスクにファイルを作成)」を指定してから印刷を実行して下さい。

Windows3.1 でユーザー設定名に日本語が使用できない

Windows3.1 では手動設定で設定した内容を保存する場合、ユーザー設定名に日本語が使用できません。
英数字をお使い下さい。

文字の周りの色がわずかに変わる

次の方法でプリンタドライバの設定を変更して下さい。

- 1 コントロールパネルの [プリンタ] フォルダを開いてください。
- 2 使用中のプリンタのアイコンをクリックし、[プリンタ] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [基本設定] タブをクリックします。
- 4 [詳細設定] を選択し、その下のボックスの中の [写真] または [ワープロ/グラフ] を選択して下さい。

ドライバをインストールしたにもかかわらず、Plug&Play が起きてしまう

インストーラ(SETUP.EXE)によりドライバをインストールしたにもかかわらず、場合によっては、Plug&Play の新しいハードウェアのインストール画面が立ち上がる場合があります。この場合は、「ドライバをインストールしない」を選択して OK ボタンを押して下さい。

II. アプリケーションノート

Micrografx Designer 4.0

インポートされた中間調イメージが真っ黒になることがあります。
正しく印刷するためには、次のどれかを行ってください。

- a) 色設定をカラー印刷にしてください。
- b) 誤差拡散以外のハーフトーンを選んでください
- c) ディスプレイの設定を 256 色にしてください

Adobe Photoshop 2.5

印刷中に一般保護違反エラーが起こることがあります。
この問題を解決するためには、アプリケーションソフトをバージョンアップしてください。

S3 video drivers

ご使用になっているビデオボードが S3 チップを搭載している場合、ドライバの一部が正しく画面に表示されないことがあります。印刷には支障ありません。ビデオボードのメーカーにドライバのバージョンアップについてお問い合わせください。

Lotus IMPROV R2J

解像度をスーパーファイン印刷 (720dpi) に設定すると、アプリケーションのプレビュー画面上でグラフ等の図形の位置が変更され、正しく印刷されない場合があります。

Adobe Illustrator 4.0J

解像度をスーパーファイン印刷 (720dpi) に設定すると、図形の一部が欠けて、正しく印刷されない場合があります。

Lotus Ami Pro R3J

図形が縦方向に縮小して、画面とは異なる位置に印刷される場合があります。